



令和4年度版



いいじゃん、
北杜市の

山梨県ほくと北杜市





ホップ農家
小林 吉倫さん

suMoSuMo Hokuto

移住者インタビュー

ホップ契約栽培発祥の地北杜で、
ホップの栽培とブランド化に挑む

幼い頃から慣れ親しんだ北杜市で、 両親と共に農業に従事

北杜市高根町でホップ栽培に取り組む埼玉県出身の小林吉倫さん。「20年以上前に両親がセカンドハウスを建てて家族でよく遊びに来ていましたから、僕にとって北杜市は身近な場所でした。就農のきっかけは、僕が長野の大学で農学を学んでいた頃、父が退職を機に居を移して農業を始めたことです」。ご両親が最初に挑戦したのは柑橘系の栽培。ところが気温の低い北杜では柑橘類は育たないため、すぐに頓挫したと言います。「それで、この地域のもともとの特産物で、柑橘より手がかからず、需要が高く収益が見込めるものを探し、見つけたのがホップでした」。しかし、そこには大きな障壁も。小林さんが直面したのは、国内の栽培農家のほとんどが大手ビールメーカーの契約農場になっていて栽培方法も農園もシークレット。ノウハウを教えてくれるところがないばかりか、ホップを目にすることすら難しいという状況でした。

ホップは、アサ科のつる性多年草。主にビールの原料として使われるほか、近年は化粧品や飲食物などにも活用が広がっています。今でこそ北海道や東北で主に栽培されていますが、実は北杜市は大正時代に日本で最初にホップの契約栽培が始まった地。気候風土が合っていたこともあり全盛期には800戸以上の農家が栽培していましたが、安価な輸入ホップに押され衰退したという歴史があります。

「当時、この辺りでホップ栽培をしている農家が一軒だけありました。高根町の浅川定良さんです。北杜市原産、国産品種第一号の「甲斐黄金(かいこがね)」を残すために育てておられると聞き、さっそく会いに行きました」。ちょうど収穫期を迎えていた浅川さんの畑で、新鮮なホップの香りを初めて体験した小林さん。今まで嗅いだことの無いフレッシュなオレンジのような香りに衝撃を受け、「こんな香りのするホップを自分の手で作りたい」と強く思ったと言います。

その後、浅川さんに弟子入り志願し教を乞うとともに、東北地方のホップ農家にも足しげく訪ね回って識者からノウハウを学び、2016年にご両親と共に0.4ヘクタールの畑で試験栽培をスタート。最初に植えた苗のなかには、浅川さ

んから受け継いだ甲斐黄金もありました。

山々を眺め、鳥の声を聞きながら 農作業に勤しむ、心豊かな日々

以来、御両親と共にホップ栽培に勤しむ傍ら、販売方法を確立し取引先を広げてきた小林さん。当初は首都圏で会社員をしながらの二拠点生活でしたが、2017年に完全移住して2020年から専業となり、現在は2ヘクタールの自社農園で徹底した品質管理のもと香り高いホップを栽培しつつ、資材の卸や成分分析の請負、農業機械の斡旋、育苗、品種改良・開発など、ホップに関連する事業を幅広く展開しています。

「農業は、働き方が会社員時代とは全く違います。空気も水もきれいな圃場で野鳥の声を聞きながら日々成長するホップと対峙していると楽しくなり、もっとやりたいという気持ちになってくる。時折手を休めて山々を眺めるのもいいですね。それだけで癒されます。体力的にはしんどいところもありますが、会社員の頃感じていた『休みたい』『休まなきゃ』といった感覚は無くなりました」と、晴れやかな表情で話す小林さん。地域の方々との関係も良好だそうで、「住居の道路清掃や草刈りなどの地区活動に参加する程度ですが、しがらみを感じたことはありません。移住者の方も多く、仲良くなると知り合いを紹介してくれて、どんどん輪が広がっていくのも楽しいですね」。仲良くなった方がアルバイトに来てくれたり、一緒に遊びに行ったりと、交流を楽しんでいる様子です。

一方、経営はと言えば、「成長著しいクラフトビール市場ですが、国内のホップ農家の大多数は大手の契約農場のため、ブルワリー各社様が自分達の望む国産ホップを入手することは難しい。そうした状況もあって引き合いは多く、良い物を作ってきちんと加工していれば売り先に困ることはありません。なかには、こういったホップが欲しいから、適当な品種を見繕って栽培してもらえないかと10年単位での契約を要望されるケースもあります」と笑顔で話します。

最近では、ホップに関連する講習会に参加するなど勉強を続けつつ、ホップ栽培を始めた農家に出向いて栽培方法を指導するなど後進の指導にも取り組んでいるそうで、「僕は、北杜のホップをブランドにしたいと考えていて、そのためにもホップ農家が増えて欲しいと思っています。もちろん、農園に棚を作るなどまとまった初期費用が必要だったり、最初の5年間は収入が見込めなかったりと難しい側面もあるのですが、それでも挑戦したいという方がいればできる限り力になりたい」と力強く語った小林さん。その背後では、初夏の日差しを受けた甲斐黄金が、その名の由来ともなった黄金色の葉をキラキラと輝かせていました。

小林ホップ農園 <http://hokutohops.com/>

見学や体験なども受け入れています。繁忙期などには、農作業を体験できるアルバイトも採用しているので、ホップ栽培に興味のある方はご相談ください。



青々とした葉が風になびく圃場で、生育をチェックする小林さん。状態は良く、今年も良いホップが収穫できそうとのこと。



5月下旬、かわいらしい花を咲かせ始めたホップ。約1ヶ月半で、松ぼっくりのような実へと成長し、収穫期を迎える。



昨年収穫した乾燥ホップ。ホップの収穫期はわずか4日間。生のホップは数時間で風味が落ちてしまうため、収穫後すぐに自社工場乾燥させるのだという。



八ヶ岳の麓に広がる小林さんの圃場。整然と並ぶ5メートルの棚に巻き付きながら、ホップが成長している。山々を眺め、野鳥の声を聞きながらの農作業は楽しく、時間を忘れてしまうのだとか。

自然豊かな北杜で紡ぐ、家族の日常
日々の暮らしにある、何気ない幸せを実感



カメラマン
田口 正寛さん
弥紀さん
はなちゃん



小林さん・田口さんご家族も出演する
ふるさと北杜 PR 動画を公開中!!

新車をやめて八ヶ岳南麓に土地を購入。 二拠点生活を経て、家族で移住

共に東京都で育ち、結婚後は大田区にあるご主人の生家で2人暮らしをしていた田口正寛さん弥紀さんご夫妻。移住へと至る発端は、意外なところにありました。

「僕は、27歳のときに山岳写真に目覚め、以来、週末や休日には山へ写真を撮りに行くのが常でした。結婚し、妻も山登りに同行することが増えるなか、どちらからともなく四駆が欲しいよねという話になり、あるとき見積もりを取ったんです」と、穏やかに話し始めた正寛さん。出てきた金額が想定外に高く驚いていたところへタイミングよく届いたのが、弥紀さんが愛読していた田舎暮らしの情報誌だったと言います。「私は、大学時代に度々訪れていた小淵沢が好きで、老後はこの辺りで暮らしたいと夢見ていました」と弥紀さん。見ると、購入を検討していた新車と大して変わらない金額で、八ヶ岳南麓に土地が買えるらしいとわかり、「それなら、車より土地がいいよね」と、早速見学に来たお二人。案

内された土地は雑誌の広告より値が張りましたが、木々の間から見える冠雪した富士山や雄大な甲斐駒ヶ岳は美しく、心が奪われたと話します。

さすがに即決とはいかなかったものの、後日、購入を決めたお二人。「当分は土地のまま所有し、困ったら売ればいい」程度の気持ちでしたが、仲介業者の勧めもあって、セカンドハウスを建て、週末の田舎暮らしを楽しむようになります。「金曜日の夜、仕事を終えると2人でこちらへ来て、日曜日の夜に東京に帰る。特に何をやるわけでもないのに、景色を眺めているだけで癒されるし、空気も水もきれいだから、お米も野菜もすべてが美味しい。夜もぐっすりと眠れて、心身ともにリラックスできるんです」と、正寛さん。八ヶ岳南麓での暮らしに魅了され、次第に日曜日の夜になると、「帰りたいくないね」「移住しちゃおうか」と話すようになったと言います。

その後、担当していた業務が一段落したタイミングで正寛さんが退職を決意。1年半の引継ぎ期間に一人娘のはなちゃんが生まれ、2018年の夏、親子3人で移住しました。

目に飛び込んでくる、豊かな風景… ふと感じる、日常にある幸せ

あれから4年。フリーのカメラマンとして家族写真などの撮影を請け負いつつ、ご自身のライフワークである山岳写真も撮影し続けている正寛さんと、キャリアカウンセラーとしての経験を活かしたリモートワークをしながら、初めての子育てに奮闘してきた弥紀さん。移住した当時赤ちゃんだったはなちゃんは4歳になり、昨年からは近くの小泉保育園に通っています。

「会社員時代は経理を担当していたので、頭の中はお金のことばかり。いつもストレスを抱えてピリピリしていたのですが、今はそれが一切なくなって、穏やかな気持ちで日々生活しています。ここは時間の流れがゆっくりなこともあって、娘と歩調を合わせながら、成長をつぶさに見守り楽しむことができている」と、正寛さん。小さな頃から、夜、はなちゃんがぐずると、正寛さんが抱いて散歩に連れ出していたそうで、「ここは星空もきれいなので、夜空を見上げながら、あれがオリオン座だよ、あっちにキラキラしているのが北極星だよなんて話をしていると、娘もだんだんと落ち着いてきて、気がつくといじっと星空を眺めている。何気ない



長年の趣味を生業に変え、フリーカメラマンとして活動する正寛さん。北杜市在住の新たな仲間と、写真のグループ展を開催することも。



高台にあるご自宅。窓の外には山々の風景が広がっていて、四季の風情を楽しむことができる。

ひとときですが、私にとっては幸せを感じる時間ですね」とにこやかに話します。

一方、「なかなか授からなかったのに、移住を決めてすぐ妊娠がわかったので、娘は、自然の中で育てて欲しくて私たちのところへ来てくれたのかなと思ったりもします」と話すのは弥紀さん。「収入や仕事への不安もありましたが、あのとき、『心と体が元気なら、家族3人何とか暮らしていける』と前向きにとらえることができたから、今の幸せな暮らしがある。良かったなと思います」と、当時を振り返ります。大切な出会いもあったそうで、「娘が2歳の頃、北杜市の子育てイベントに参加した際に自主保育に誘っていただきました。保育園に入園する前の1年間、週1回主催者の家に集まって、お昼を食べたり、公園に出かけたり、水遊びをしたり…。交流を通してできたのは、時間だけでなく子育ての喜びや悩みも共有できる、かけがえのない友人達。別々の保育園に進んだ今も連絡を取り合っていると、嬉しそうに話します。

あちこちの窓から富士山や甲斐駒ヶ岳の雄姿が見えるご自宅。一歩外に出れば、そこには穂を揺らす麦畑や青々とした田んぼがあり、豊かな風景が広がっています。「ここにあるのは、目に入る景色に心が癒され、満たされる毎日。お天気の良い日、家族で食卓を囲み窓外の風景を眺めながらゆっくりと食事を楽しむひとときは、何物にも代えがたい」と話すお二人。幸せそうな笑顔が心に残りました。



リモートワークに勤しむ弥紀さん。早朝の仕事も、朝焼けの富士山が窓から見えると、幸せな気分になれるという。



自宅前で正寛さんが撮影した、弥紀さんとはなちゃんの家族ショット。



地域おこし協力隊
平山 直樹さん

花農家勤務
亜紗子さん



地域おこし協力隊が北杜市の
魅力・移住に役立つ情報・
日々の暮らしの様子を綴っている
ブログはこちらから



自然に寄り添い、伸び伸びと暮らす毎日。 将来は、栽培から販売まで担う、 愛される花農家に。

移住相談員に勧められ、 地域おこし協力隊として移住

野菜の苗木を販売する会社に勤務しながら、有機栽培への夢を温めていた平山直樹さんと、花に関わる仕事をしながら、将来は自然豊かな場所で伸び伸びと子育てや畑仕事をしたりしながら暮らしたいと考えていた亜紗子さん。「農業をやるなら若いうちから腰を据えて取り組んだ方がいいと思っていました。それで、有機農業が盛んな場所をいくつかピックアップした際に、候補の一つに上がったのが北杜市でした」。1年を通して日照時間が長くカラッとしていること、古くから有機農業が盛んで成功している先人も多いことが、主な理由だと直樹さん。決め手となったのは、2020年夏の旅行だそうで、「周辺を散策し、丁寧な暮らしをしている素敵な人たちと出会って、良いところだなあと感じていました」。亜紗子さんも、こんなところで暮らせたらと、思いが膨らんだと言います。

その後、北杜市の移住定住窓口に相談をしたお二人。移

住相談員から勧められたのが、地域おこし協力隊への応募でした。「地域おこし協力隊は、地方自治体の委嘱を受け、最長3年間、一定額の報酬や活動費を得ながら活動する制度です。僕はその時初めて知ったのですが、行政の一員として活動することで、地域を知り、就農への基盤を作ることができるのではないかと相談員の方に提案していただき、なるほどなと」。応募したところ採用され、2021年7月1日付で着任することになりました。

移住が決まり、住まい探しに訪れた際には、思わぬ出会いにも恵まれました。「宿泊したペンションのオーナー夫妻に私たちの夢の話をしたところ、大泉にあるフラワーズフォーレナを紹介していただきました。そこは、化学肥料は使わず最小限の農薬で露地栽培した収穫直後の花々をお店に並べ、ロスなくドライフラワーにも加工しているお店。まさに私が思い描いていたスタイルだったので、ぜひ働きたい、勉強させていただきたいと、またまた夢が膨らみました」と、亜紗子さん。

小淵沢町に見つけたアパートで暮らしながら、直樹さんは北杜市役所に地域おこし協力隊として勤務し業務をこな



近所の方に畑を借り、念願の有機農業に取り組む直樹さん。帰宅後や休日の草取りが大変だそうで、「自然は容赦ないなあ」とぼやきも。

しつつ、就農を目指しての基盤作り、亜紗子さんは、フラワーズフォーレナで畑作業のスタッフとして働きながら独立に向けて花栽培のノウハウを学ぶ日々が始まりました。

恵まれた数々の出会い、 ひとつ、またひとつと叶う夢

北杜市に移住して約1年。現在お二人が暮らすのは、明野町の高台にある一軒家です。「北杜市は広く、地域によって土地柄も違います。僕らは一旦腰を据えてから、地域の方々から話を聞いたり、休日にいろんなまちを見て回ったりして、自分達がやりたいことに合った場所を探しました」。その結果、明野がいいだろうと意見が一致し、インターネットで中古物件を探して購入したそう。敷地が広く色々工夫して楽しめそうなこと、屋内に作業スペースがあったことも、大きな魅力だったと言います。

「こちらへ来て驚いたのは、1年を通して自然景観の変化を楽しめる事です。標高差があるため同じ北杜市でも桜や紅葉の見頃にズレがあり、長い間楽しめるってすごいなと思います」と直樹さん。亜紗子さんが、「毎日山岳風景を眺めるだけで感動しています。山は、日によって表情が変わるし、山菜や木の実など季節の恵みを通して植物を身近に感



家の中にある作業スペース。亜紗子さんはここで、栽培した花を束ねたり、ギフトブーケを作ったり、ドライフラワーにしたりして販売する予定。



ウイークデーは、長坂 coworking space にコミュニティマネージャーとして常駐。施設の管理と利用者の交流促進を担当している。

じられるのも楽しいですね」と言葉をつなぐ。

今春から、ご近所の方に借りた畑で念願の有機栽培を始めた直樹さん。「引越した日にご挨拶に行き、農業をやりたいと畑を探していると話したら、『貸してあげるからやってみなよ』と。農機具も貸して下さるし、水も軽トラと一緒に運んでくださって、本当にありがたいなと思います」と笑顔。今年は少量多品目栽培に挑戦するそうで、案内された畑には、じゃがいも、トマト、ナス、キュウリ、枝豆、落花生、トウモロコシ、しょうが、サトイモなど、たくさんの野菜が育っています。

一方、「たくさんの出会いとご縁に恵まれて、思っていたことが次々と実現されている。勇気を出して一歩踏み出せば、思いもよらない嬉しいことや素晴らしい景色が見えてくるんだと実感しています」と話すのは亜紗子さん。食べる物も着る物も、できるだけ自分達の手で作れるようになりたいそうで、野菜はもちろん、大豆を育て味噌や醤油を作ったり、麦を育てて麦茶にしたり、綿花栽培にも挑戦し、布を織り、洋服も作ってみたいと、やりたいことが尽きない様子です。

ゆくゆくは、生産から販売まで自分達で手掛け、地元の人々にも観光客にも愛される花農家になりたいとお二人。夢いっぱい笑顔が眩しく輝いていました。



前オーナーが別荘として利用していたというご自宅は、山小屋のような趣き。温かみのある天然素材や薪ストーブなど、雰囲気のある素敵なお住まい。

北杜の暮らし

北杜市は山梨県の北西部に位置し、ユネスコエコパーク(2か所)や名水百選(3か所)に認定されるなど豊かな自然環境を有しています。日本百名山にも選ばれている八ヶ岳や甲斐駒ヶ岳、瑞牆山、金峰山などの名峰に囲まれ、南には富士山も望める日本有数の山岳景観を誇ります。

また、年間を通して降水量が少なく、日本一の日照時間もたらす太陽の恵みと清らかな水は新鮮でおいしいお米や野菜、果実を生み出します。

交通アクセスがとても良く、市内にある中央自動車道やJR中央本線を利用することで、首都圏⇄北杜市間を約2時間で移動できます。



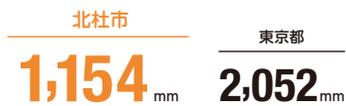
暮らしやすい気候

北杜市は、山梨県の最北端に位置し、標高400m~1,400mのところの人々が暮らしています。年間を通して降水量が少なく、晴天率が高いのが特徴で、夏は比較的湿度が低くて過ごしやすいですが、冬は八ヶ岳からの北風が吹き込んで一段と冷え込みます。積雪や路面の凍結は要注意です。 ※標高差や場所によって気候が異なります。

年間日照時間



年間降水量



年間平均気温



ひろびろした環境で、のんびり子育て

自然環境に恵まれた北杜市は、子育てにピッタリ保育園では、一人ひとりの子どもに寄り添った保育を行っています。また、市内で採れる安全安心な農作物や、四季折々の大自然が子どもたちを心豊かに育みます。

待機児童数



一園あたりの児童数



※ただし、希望の園に入れない場合があります。

(厚生労働省:R3 保育所関連状況取りまとめ)

(厚生労働省:R1 社会福祉施設等調査)

ほくとギャラリー



▲明野ひまわり畑



▲まさば公園のヤマナシの木



▲尾白川渓谷の神蛇滝



▲小海線と甲斐駒ヶ岳



北杜市
ホームページ



北杜市
公式twitter



北杜市
YouTube



北杜市
公式note



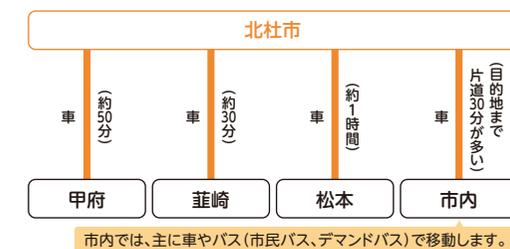
北杜市
公式LINE

車は生活必需品!

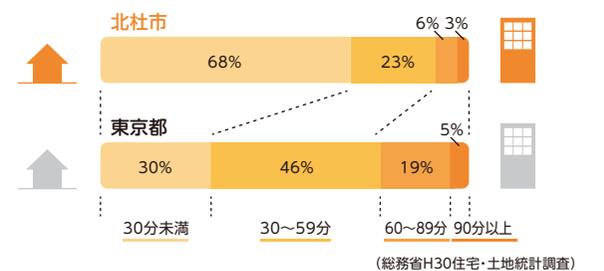
北杜市は広大な面積を有します。その分自家用車がないと通勤や買い物など、日常生活に不便です。鉄道やバスもありますが、本数が少ないため、利用する場合は先に時刻を調べてから行動するようにしましょう。

冬の準備として、スタッドレスタイヤは必須です。

目的地別移動時間(生活圏内)



自宅から職場までの通勤時間



子育てするなら北杜



子育て応援金

令和4年4月1日以降に出生した方が対象

出生時

第1子10万円支給

第2子以降30万円支給

満3歳に到達する年度20万円支給
満7歳に到達する年度50万円支給 } 第3子以降に限る



出生から高校生まで

医療費無料

18歳を迎えた最初の3月31日まで



保育料第2子以降

完全無料

(所得制限なし)



すべての市立保育園で

完全給食

北杜の名水で育った
おいしい地元のお米を提供!!

いただきます!
おいしいにはん!

北杜市『原っぱ教育』の取り組みで、心身ともにたくましい子を育てます

- 豊かな自然や、北杜市の「ひと・もの・こと」の地域資源を活かした体験的活動、探究的活動を推進します。
- 北杜市が誇る清らかな水や、おいしい農作物等を通じて学ぶ「水育」、「食育」。そしてそれらを「環境教育」へと結びつけます。※環境に対する豊かな感受性を育み、見方・考え方を育成し、実際に働きかけようとする実践力を身に付ける教育。
- 北杜市いじめ防止基本方針に基づき、令和4年3月に北杜市いじめ対応アクションプランを策定しました。北杜市の児童生徒一人一人の安全安心が守られ、楽しい生活が送れるよう社会総がかりで取り組みます。

相談窓口

☺ ネウボラ推進課

子育て世代包括支援センター

保健師や助産師、栄養士、臨床心理士、家庭児童相談員、母子父子自立支援員、利用者支援専門員が常駐し、妊娠や子育てに関する悩みについてワンストップで相談できます。

(相談内容の例: 不妊、妊娠、出産、育児、児童虐待・DV、離乳食、ひとり親、各種サービス)

▶ 電話: 0551-42-1401

☺ こども保育課

保育園、認定こども園、病児・病後児保育園などの相談窓口。

▶ 電話: 0551-42-1402

☺ 子育て政策課

放課後児童クラブ、放課後子ども教室、児童手当、児童扶養手当、子ども医療、ひとり親医療などの相談窓口。

▶ 電話: 0551-42-1332

みて
みて!!

北杜市こども保育課
スタッフブログ

特色ある保育園の生活環境や取り組みなどの発信をしています。北杜市の子どもたちが毎日どんな風に過ごしているか。畑では何を育てているか、どんな自然遊びをしているか。北杜の自然の中での子育てを、ご覧ください。

北杜市 子育て ブログ

検索





切れ目のない子育て支援

妊娠・出産

- **不妊治療** 不妊治療を行っているご夫婦を対象に、保険適用外(体外受精や顕微授精など)の治療費について一部助成します。(山梨県の特定不妊治療費助成事業の対象となる方は、そちらを優先してください。令和4年4月より、不妊治療費用は保険適用となります。)
- **健診費用** 妊婦及び乳児一般健康診査費用、産婦健康診査費用及び新生児聴覚検査費用を助成します。(事前にネウボラ推進課の窓口で交付される受診票が必要です。)

子育て・教育支援

- **子育て応援金** 北杜市で安心して出産・子育てができるように子育て全般を応援する制度です。対象: 令和4年4月1日以降に生まれた子ども。出生時、満3歳、満7歳に達する年度(第3子以降に限る)に支給。※本事業は、来年度以降の事業継続を確約するものではありません。
- **子ども医療費** 0歳から高校3年生まで、医療費の自己負担分について窓口無料で医療が受けられます。(事前の申請が必要です。)
- **乳幼児健診・相談** 子どもの年齢に応じた専門スタッフ(小児科医、歯科医、保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士、臨床心理士)により実施されます。乳幼児健診の対象は、4か月、12か月、1歳6か月、3歳のお子さんです。
- **チャイルドシート購入** 20,000円を上限に、購入費の1/2を補助します。
- **保育園** 市立保育園10園(分園含む)、市立認定こども園(保育所型)3園、私立保育園1園、私立認定こども園(保育所型)1園、地域型保育事業所3園があります。待機児童なし(ただし、希望の園に入れない場合があります)。保育園や幼稚園等の利用料は、国の制度に伴い3歳から5歳の園児は無料。また0歳から2歳の非課税世帯の園児も無料となっていますが、加えて北杜市独自の取り組みとして、0歳から2歳児の第2子以降の利用料も無料です。
- **病児・病後児 保育園** 病気のピークを過ぎ、急変のおそれのないお子さんや、やけどや骨折で家庭での静養が必要なお子さんをお預かりします。対象は、生後6か月から小学6年生までのお子さんです。
- **つどいの広場、子育て支援センター** 未就園の乳幼児を持つ親子が気軽に集い、交流できる場です。子育てアドバイザーが常駐し、育児の相談にも応じます。つどいの広場「ひよこルーム」は令和4年度より民間へ委託しています。
- **ファミリー・サポート・センター** 「子どもを預けたいけど近くに知り合いがいない」、「仕事が遅くなることが多く保育園や学校のお迎えに行けない」など、育児の手助けがほしい人の悩みに、地域の協力会員がお応えします。対象は、おおむね生後3か月から12歳の子どものを持つ保護者です。(利用料500円~)
- **小学校・中学校・高等学校** 市内には、市立の小学校9校、中学校9校と、高等学校4校(市立1、県立1、私立2)があります。このうち、甲陵中・高等学校(中高一貫校)は、山梨県内屈指の進学校です。
- **放課後児童クラブ** 小学生を対象に、労働や疾病などの理由で、放課後や夏休みなどに保護者が家庭にいないお子さんをお預かりします。(事前の申請が必要です。)
- **放課後子ども教室** 小学生を対象に、地域の方々と協力しながら放課後の安全安心な遊び場を提供します。「ほくとワクワク教室」の名称で、学習やスポーツ・文化活動を行います。(事前の申請が必要です。)



やまねっと 検索

子育て情報は
こちらを
チェック!

北杜のすまい

住宅地の地価比較
(平均価格)

北杜市
11,500円/㎡

三大都市圏
180,100円/㎡

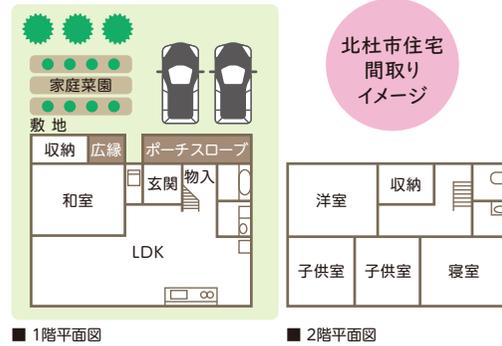
山梨県
23,700円/㎡

※三大都市圏…東京圏、大阪圏、名古屋圏
(R3 山梨県地価調査)

持ち家の延べ
面積比較

北杜市
・延べ面積
123.43㎡
・居住室の総畳数
42.69畳

東京都
・延べ面積
65.90㎡
・居住室の総畳数
24.89畳
(総務省:H30 住宅・土地統計調査)



北杜市住宅
間取り
イメージ



東京の住宅
間取り
イメージ

賃貸物件を借りる

市営子育て支援住宅

ミキハウス子育て総研「子育てにやさしい住まいと環境」の認定を受けた、子育てにやさしい仕様・面積・設備を備えた新しいコンセプトの住宅です。
・住宅がある町…須玉町、大泉町、武川町(各18戸ずつ)

お問い合わせ
住宅課:0551-42-1362



▲ 子育て支援住宅(外観)



▲ 子育て支援住宅(室内)

市営就業者向け定住促進住宅

就業している方向けの住宅です。
買い物や診療所など、周辺に生活の基本となる施設がそろった環境です。

・住宅がある町…白州町(18戸)



▲ 定住促進住宅(外観)



▲ 定住促進住宅(室内)

市営住宅

所得要件や世帯要件、勤務要件、居住実態等の条件により、ご紹介できる住宅が異なりますので、ご相談ください。

空き家バンク制度

市内にある空き家を紹介します。登録物件を対象とした、リフォーム・家財処分費の補助金もあります。

お問い合わせ
ふるさと納税課
シティプロモーション担当:0551-42-1324

北杜市空き家バンク協会

(公社)山梨県宅建物取引業協会及び(公社)全日本不動産協会山梨県本部との協定を基に、北杜市では市内不動産業者と協力して、空き家バンク事業を運営しています。空き家物件に限らず、多くの物件が紹介でき、住まい探しの相談やご質問にも応じます。住まいをお探しの際は、ぜひご相談ください。

番号	名称	住所	電話番号	担当エリア	定休日
1	(有)カントリーライフ	北杜市高根町五町田1096-1	080-5447-3860	明野・高根	水・木曜日(第1・3)
2	南ア観光開発(有)	北杜市白州町白須1338	0551-35-2438	白州・武川	不定休
3	株名水地所	北杜市大泉町西井出 8566-18	0551-38-2272	長坂・大泉	月
4	(有)ベストランド	北杜市高根町箕輪3189-13	0551-47-5333	小淵沢・武川	火・水
5	株ハケ岳総合不動産	北杜市大泉町西井出8240-6321(大泉案内所)	0551-38-1711	高根・須玉	不定休
6	株ラーバン ふるさと情報館	北杜市高根町村山北割146-4	0551-46-2116	高根・須玉	水
7	(有)大泉高原土地	北杜市大泉町西井出8240-4228	0551-38-2200	大泉・長坂	水
8	(有)ハケ岳信玄原土地	北杜市長坂町小荒間1683	0551-32-6462	長坂・小淵沢	不定休
9	株デュアルライフ	北杜市大泉町西井出8240-680	0551-30-7682	明野・大泉	木
10	(有)ホームタウンハケ岳	北杜市大泉町谷戸1877	0551-38-3817	大泉・長坂	水
11	株岳杜不動産	北杜市長坂町長坂上条2531-14	0551-32-2219	長坂	不定休
12	株セカンドベース	北杜市大泉町西井出8240-1787	0551-45-6405	大泉・明野	水
13	天恵不動産(株)	北杜市白州町白須1601-19	050-5326-8753	白州・小淵沢	不定休
14	(有)長坂不動産	北杜市長坂町長坂上条2575-225	0551-32-5841	長坂・大泉	不定休
15	ハケ岳ベストライフ	北杜市長坂町大八田6224-1	0551-32-1170	長坂・小淵沢	火

家を購入する

子育て世代マイホーム補助金



※詳細はQRコードで確認できます。

子育て中または子育てを始める世帯(50歳未満)の、物件の購入や増築・リフォームに係る費用に対して次の金額を補助します。

新築・建売住宅の購入

最大 **150** 万円

中古住宅の購入

最大 **100** 万円

増築・リフォーム

最大 **100** 万円

お問い合わせ
子育て政策課:0551-42-1332

北杜市お試し住宅

移住の前に!
実際に北杜の暮らしを
体験してみる



▲ お試し住宅(外観)



▲ お試し住宅(室内)

市営住宅の一室をお試し住宅としてお使いください。北杜市を体験・体感しながら、移住に向けた滞在拠点として利用していただくための住宅です。

※寝具、食器はありませんので、各自ご用意ください。
※ごみはすべて持ち帰りになります。
※新型コロナウイルスの感染状況によっては、受入中止となる場合があります。

● 利用期間 2泊3日～7泊8日
(利用料無料)

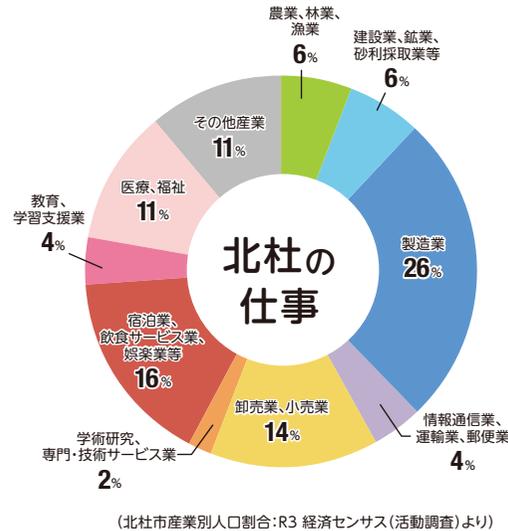
お問い合わせ
住宅課:0551-42-1362

北杜ではたらく

北杜市は、製造業をはじめ、観光業や農業など様々な業種の企業が集積しており、首都圏や中京圏などへの交通アクセスに優れた立地環境を活かして、多様な産業が発展してきました。

製造業では、優れた技術力を有している企業が多く、生産用機械器具、電気機械器具、金属製品、窯業・土石製品、プラスチック製品などを製造する企業が多く立地しています。また、全国有数の恵まれた自然環境から生まれる地下水や農産物等を活用して、日本酒や和菓子、ミネラルウォーター等を製造する食品・飲料製造企業も多く立地しています。

このほか、澄んだ空気と標高1,000mを超える天空リゾート地として、首都圏等からの観光客も多く訪れるため、観光・宿泊業や小売業などの事業所も多くあります。



Q. 北杜市の事業所数はどのくらい?

北杜市内には、令和3年6月現在で2,566社の事業所があります。
(R3 経済センサス(活動調査)より)

ここでチェックしましょう! /

北杜市 就職ガイダンス

Q. 企業情報や求人情報の入手方法は?

ハローワークのインターネットサービスや就職ガイダンスをご利用ください。
また、北杜市役所内にハローワーク 韮崎の出張所「ほくとハッピーワーク」があり、来所や電話での相談ができます。
※ハローワーク 韮崎の有効求人倍率: 1.50倍(令和4年3月現在)

お問い合わせ
ほくとハッピーワーク: 0551-42-1338

Q. 移住して就職や起業するときの補助金は?

● 移住支援金 …… 東京圏から北杜市に移住し、テレワークや山梨県移住支援・就業マッチングサイト掲載求人に就業した個人で、移住前の住所要件や勤務要件に該当する場合に支援金を支給します。

- 2人以上の世帯の場合 …… **100万円**
- 単身世帯の場合 …… **60万円**
- 子ども加算 …… **30万円**
※18歳未満の子どもが対象

お問い合わせ
ふるさと納税課
シティプロモーション担当: 0551-42-1324

● 起業支援金 …… 山梨県に居住または居住予定の方を対象に、地域の課題解決を目的としてイノベーションを伴う事業の起業等を検討している個人事業主や法人代表者に対して支援金を支給します。

補助率 1/2 以内 …… **最大200万円** ▶ お問い合わせ
山梨県成長産業推進課: 055-223-1544

企業で働く

支援制度

● 定住促進就職祝金制度

新規学卒者 …… **3万円**
※年齢制限や申請期限などの要件があります。
※就職して1年以内の申請に限ります。(提出書類あり)

転入就職者 (Iターン、Uターン) …… **2万円**

お問い合わせ
商工・食農課: 0551-42-1354

起業する

北杜市には、自営業を営む人もたくさんいます。自分が希望する職種の人に話しを聞いたり、その地域のニーズを事前に調査して、準備をしていきましょう。

支援制度

● 創業促進支援
事業費補助金

北杜市内で新たに事業を開始する個人又は法人を対象に、事業開始に必要な経費や空き店舗を利用した場合の賃借料の一部を補助します。

お問い合わせ
▶ 商工・食農課: 0551-42-1354

農業をする

Q. 農業を始めるにはどうすればいい?

1 情報を収集する

稲作や高原野菜、そこでしか収穫できない特産物など、地域によって作られるものが異なります。まずは情報収集をして、自分の希望に合うか確かめてみてください。



相談窓口

● 山梨県就農
支援センター

新規就農相談のワンストップ窓口。農業経験の有無や年齢、資金、本人の希望などに応じて、就農へのステップを明確にしていきます。相談者の求めに応じた研修先や就農支援資金の紹介、就農相談会の開催、就農受け入れ支援情報の提供も行っています。

お問い合わせ
▶ 山梨県就農支援センター: 055-223-5747

● 北杜市役所
農業振興課

北杜市の農業情報をお求めの方は、こちらへ相談を。地元ならではの良い&厳しいアドバイスも。

お問い合わせ
▶ 農業振興課: 0551-42-1350

2 実際に体験・勉強する

市役所の農業振興課で情報を得たり、実際に農業研修や農業体験をして北杜市の農業を知りましょう。

● 山梨県立農林大学校で勉強する

本格的に農業を始める方におすすめ。2年制のカリキュラムのほか、短期間の農業体験研修や週末農業塾もあります。

支援制度

● 新規就農者育成総合対策
(就農準備資金)

就農に向けて、県で認めた研修機関等で研修を受ける50歳未満の人を対象に、最長2年間、年間150万円を支給します。

お問い合わせ
▶ 山梨県中北農務事務所: 0551-23-3292

3 就農する

これまで身につけた技術や知恵、人のつながりを活かして、地域の人と協力しながら農業を始めましょう。

支援制度

● 新規就農者育成総合対策
(経営開始資金)

50歳未満の新規就農者を対象に、農業を始めてから経営が安定するまでの最長3年間、年間最大150万円を支給します。

お問い合わせ
▶ 農業振興課: 0551-42-1350

● 公益財団法人
北杜市農業振興公社

農家の高齢化や後継者不足により増えている耕作放棄地を、新たな担い手に紹介し、農業の活性化・里山の保全に取り組みます。

お問い合わせ
▶ 北杜市農業振興公社: 0551-25-2885

サテライトオフィス・コワーキングスペースを利用する

Q. サテライトオフィスってなに？

サテライトオフィスとは、企業または団体の本拠地から離れた場所に設置されたオフィスのことです。本社を中心に見たときに衛星(サテライト)のように存在することから名付けられました。

Q. サテライトオフィスのメリットは？

● 発想力と生産性の向上

都会の喧騒やストレスから離れ、北杜市の豊かな自然環境の中でリフレッシュすることは、心とからだの健康につながります。通勤にかけていた時間もプライベートに活用できることからゆとりが生まれ、豊かな発想力や生産性の向上が期待できます。

● 新規のビジネスチャンス

北杜市の多種多様な企業との連携や、観光地ならではの人流は新しい視点を生み出し、新たなビジネスの創出につながります。

● 多様なライフスタイルを実現

豊かな自然環境に恵まれた北杜市は子育て環境等も充実し、将来を見据えながら多様なライフスタイルを可能にします。ワークライフバランスがとりやすい環境は優秀な人材の確保にもつながり事業の発展が望めます。

● 地方創生に貢献

都市部への人口集中により地方は高齢化等の問題に直面しています。地方を拠点に働き、暮らすことは地域活性の力になります。都会から移住もしくは二拠点居住で北杜市に暮らす方々に対し、市ではさまざまな事業を展開しサポートしています。

● コストの削減

支社や支店を設けるよりコストが抑えられ、通勤の交通費なども削減できることから経済的負担の軽減が図れます。

● リスク分散

自然災害などの緊急事態に直面した場合も、事業継続の地盤があれば業務が滞るなどのリスクを防ぐことができます。事業機能のバックアップという観点からもサテライトオフィスは有効です。

Q. サテライトオフィスを利用するにはどうすればいい？

事前相談 まずは、未来創造課へご連絡ください。

現地訪問 ご希望により、申請前にサテライトオフィスや周辺環境を実際に訪問することで北杜の魅力に気づくことができます。

申請・許可 申請書類を添えて提出します。申請順に審査し、使用の可否を決定します。

入居開始 使用許可書の受理後、入居開始となります。

サテライトオフィスのお試し体験も可能です。

「お試し体験」とは、山梨県内のサテライトオフィス等において、県外に在住する法人の役員又は従業員が宿泊・滞在を通じてテレワークを試行することです。山梨県と北杜市^{*}ではお試し体験事業費補助金の制度も整っております。

^{*}北杜市のお試し体験事業費補助は「旧道の駅こぶちさわ サテライトオフィス」のみ対象になります

Q. コワーキングスペースってなに？

従来のレンタルオフィスと異なり、専用の個室スペースではなく共有型のオープンスペースにて仕事をするスタイルのオフィススペースです。自由席にて他の利用者とのコミュニケーションを促しているのが大きな特徴で、月額制やドロップインの2種類の利用プランが用意されています。

お問い合わせ

未来創造課:0551-42-1164



詳細はこちらで
確認してください

● 旧道の駅こぶちさわ サテライトオフィス

標高1,000メートルに位置する八ヶ岳高原の観光拠点「旧道の駅こぶちさわ」の2階に整備されました。美しい自然環境に恵まれ、周辺にはアウトレットモールや宿泊施設、温泉、乗馬クラブなどがあり多くの観光客が訪れています。中央自動車道小淵沢ICからは車で3分、JR小淵沢駅からも近い好立地です。新しい人の流れを創出できる環境はビジネスの可能性を広げてくれます。



設備(無料)

Wi-Fi、電源コンセント、複合機、椅子、デスク

施設概要

オフィス A~D(1室約16㎡)、会議室(約33㎡)、給湯室、トイレ
開館:午前9時~午後6時(延長可)
無休(ただし臨時休館あり)

利用料金

1室利用 月額 ¥33,000/年額 ¥396,000

使用期限

6ヶ月以上3年以内

アクセス

旧道の駅こぶちさわ 2階(北杜市小淵沢町2968-1)
JR:小淵沢駅からタクシーで6分・バスで8分
車:小淵沢ICから3分

● 長坂コミュニティ・ステーション コワーキングスペース

JR長坂駅前に位置する図書館やホールなどを備えた施設の中に整備されました。中央自動車道長坂ICにも近く都心まで約2時間のアクセスの良さに加え、北杜市役所長坂総合支所、北杜市商工会、長坂駅前商店街にも隣接する好立地です。スタートアップ企業が定着し、新たなビジネスへ挑戦・展開していくための創業や就業支援、移住定住に関する情報やサポートが得られやすい環境が整っています。



設備(無料)

Wi-Fi、電源コンセント、スマホ充電器、ロッカー、複合機、椅子、デスク

施設概要

開館:午前9時~午後7時
月曜定休

利用料金

1時間利用 ¥550(全32席)/月額利用 ¥11,000

●予約優先

パーソナルブース(3席) ¥2,200(2時間)
詳細はHPをご覧ください

アクセス

長坂コミュニティ・ステーション内
(北杜市長坂町長坂上条2575-19)
JR:長坂駅から徒歩すぐ!

北杜市ガイドマップ

保育園・学校

- 市立保育園 10 園 (分園を含む) ● 市立認定こども園 (保育所型) 3 園
- 私立保育園 1 園 ● 私立認定こども園 (保育所型) 1 園
- 地域型保育事業所 3 園 ● 病児・病後児保育園 1 園
- 小学校 9 校 ● 中学校 9 校
- 高等学校 4 校 (市立 1 校、県立 1 校、私立 2 校)

※地域によってスクールバスの運行があります。
 ※放課後児童クラブ:各小学校の近隣に設置
 児童館:4ヶ所(明野、須玉、大泉、武川)
 つどいの広場:4ヶ所(高根、長坂、小淵沢、武川)

商業施設

市内には商店街やスーパー、コンビニエンスストアの他、ショッピングセンター、ホームセンター、アウトレットモールなどがあります。

病院

- 市立塩川病院
- 市立甲陽病院
- 市立辺見診療所
- 市立白州診療所

他に民間の診療所・歯科医院・助産院などがあり、救急は当番制です。

北杜市グルメ

市内には、季節のフルーツ、郷土料理のほうとうやそば、パンなど、おいしいものがたくさん楽しめます。

交通網

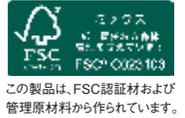
市内の移動は車中心です。市街地では、主な施設まで車で30分以内で移動できます。

文化施設

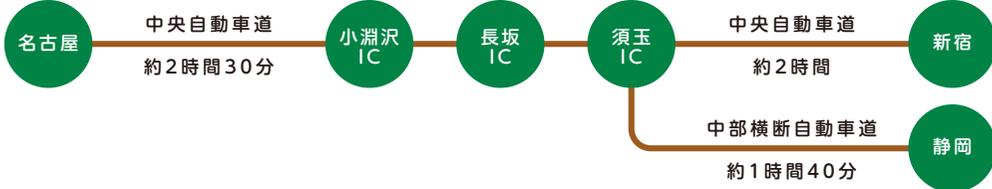
図書館、スポーツ施設、公園、ホールなどがあります。

← 中部横断自動車道(基本計画区間)
1kmルート帯の位置を示しています。

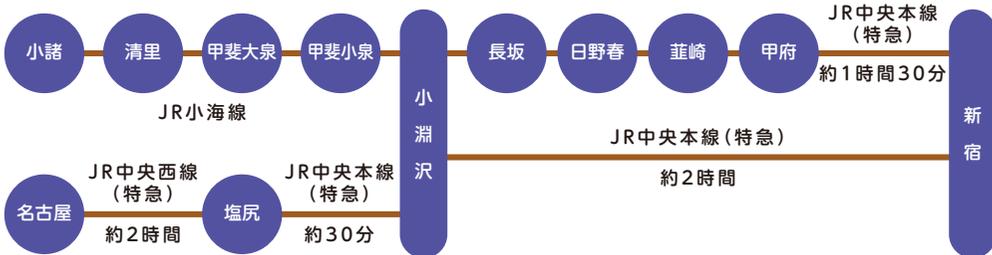




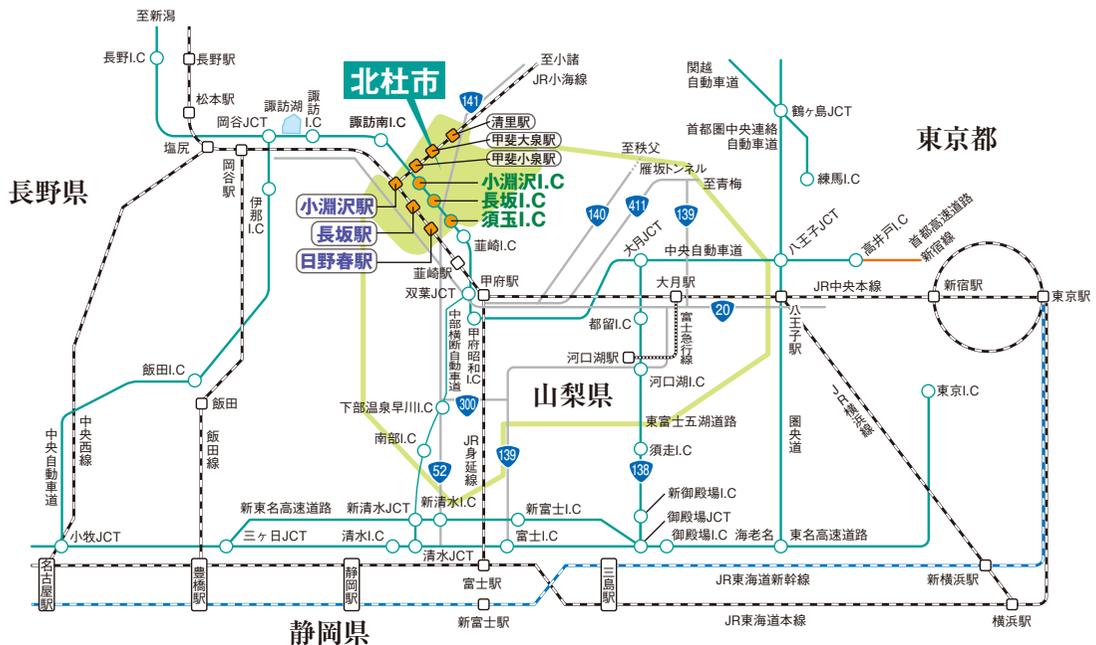
車でのアクセス



電車でのアクセス



アクセスMAP



山梨県北杜市須玉町大豆生961-1 北杜市役所
 ふるさと納税課シティプロモーション担当(移住定住相談窓口)
 Tel.0551-42-1324/Fax.0551-42-1127
 E-mail. hokuto.iju@city.hokuto.yamanashi.jp

北杜 移住



表紙子どもの写真
 撮影:小西貴士/協力:清里聖ヨハネ保育園

いいじゃん、北杜市。
 移住定住ポータルサイト

ふるさと納税課ふるさと納税担当
 Tel.0551-42-1324/Fax.0551-42-1127

ふるさと納税 北杜



ふるさと北杜へ応援を
 ふるさと納税特設サイト